「第5次見附市総合計画後期基本計画」の施策体系について

1. 施策体系検討の基本的な考え方

- ・「前期基本計画」の評価検証結果が概ね順調に進捗していることから、基本的には現在の取り組みを継続していくものとしています。
- ・但し、「策定方針」(第1回会議で説明)、「評価検証」、「人口ビジョンの見直し」(第2回会議で説明)を踏まえ、必要な施策について変更(修正・追加・削除)を行います。

2. 施策体系の主な変更点

○ 見附市総合計画の施策体系の考え方

施策体系は、行政分野(基本目標)別に体系化した「基本施策—主要施策—主要事業」と、行政分野を横断して総合的・重点的に取組む「重点プロジェクト」に整理しています。

(1)「基本施策-主要施策-主要事業」について

- ① 基本目標1:人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり
 - 基本施策(1)-主要施策② 地域医療体制の充実を図ります
 - ・主要事業に「4:市内への診療所等の医療機関の誘致に取り組みます」を追加。
 - (理由)人口ビジョンの達成や高齢化への対応が求められる中で、近年市内の診療所が減少しており、医療機関の充実を図る必要がある。
 - 基本施策(2) -主要施策① 地域包括ケアシステムの体制づくりを推進します
 - ・主要事業2に「ICTの活用」の文言を追加。
 - (理由) 3つの視点③「ソサエティ5.0」の実現とともに、人口減少が進む中で地域包括ケア体制を推進していくためには、ICTの積極的な活用が特に必要なため。
 - 基本施策(2)だれもがいきいきと暮らせるまちをめざします
 - ・「主要施策⑥:だれもがICTを活用できる環境整備を推進します」を追加。
 - (理由) 3つの視点③「ソサエティ5.0」の実現に向けて、高齢者なども含め、誰もが I C T を活用できる環境整備・啓発が必要なため。

② 基本目標2:産業が元気で活力あるまちづくり

- 基本施策(2) -主要施策① がんばる農林業者に対する育成支援に取り組みます
 - ・主要事業1を「**儲かる農業の実現に向けた取り組み」に修正**。
 - (理由) 持続可能な農業を目指すため、小学校米や園芸の拡大など「儲かる農業」の実現 に向けた取り組みが必要であり、その方向性を明確にするため。

- ③ 基本目標3:安全安心な暮らしやすいまちづくり
 - 基本施策(4) -主要施策① コンパクトシティの形成と誘導に取り組みます
 - ・<u>主要事業に「2:見附駅周辺整備事業を推進し、都市機能の誘導に取り組みます」を</u> 追加。

(理由)『見附市立地適正化計画』(平成31年3月策定)に基づき事業を推進中。

- 基本施策 (1) -主要施策② 災害に強い社会基盤整備を図ります
- 基本施策 (7) -主要施策① ライフラインなどの整備に努めます
 - ・「ガス事業の譲渡(令和2年4月)」、「青木浄水場更新事業の完了(令和3年3月)」 にともない関連する主要事業を削除・修正。
- ④ 基本目標4:人が育ち人が交流するまちづくり

基本目標4:基本施策(1)~(4)「見附市教育大綱」の役割も兼ねており、教育委員の意見により、今後変更の可能性があります。

- 基本施策(1)子育て環境の充実に努めます
 - ・<u>主要事業に「5:医療費助成等により、子育で世代の経済的負担軽減を図ります」を</u> 追加するとともに、他主要事業も修正。
 - (理由)人口ビジョンの達成に向けて、これまでも実施してきた子育て世帯の経済的負担の軽減などの施策を明確化し、今後も子育て支援の充実に取り組んでいくため。
- 基本施策(2) -主要施策①-主要事業3
- 基本施策(4) -主要施策②-主要事業1
 - ・GIGAスクール、ICT教育の推進にともない、主要事業を修正。
- 基本施策 (5) -主要施策③ スポーツや健康・体力づくりの活動を推進します
 - ・<u>主要施策を「市民一人1スポーツの実現に向けた取り組みを推進します」に修正する</u> とともに、主要事業も見直し。スポーツに関する指標も追加。
 - (理由) スマートウエルネスみつけの実現に向けて、狭い概念ではなく、介護予防や生きがいづくりなど、より広い範囲でスポーツを施策として展開していくため。
- 基本施策(7)交流を広げ深める取り組みを推進します
 - ・基本施策を「定住・関係・交流人口を増やす取り組みを推進します」に修正。
 - ・<u>主要施策②を「関係・交流人口拡大の取り組みを推進します」に修正し、主要事業に</u> 「1:関係人口の拡大とさまざまな関係作りの場の創出に取り組みます」を追加。
 - ・関係人口に関する指標も追加。
 - (理由)・人口ビジョンの達成に向けて定住人口増加の方針を明確化するため。
 - ・「地方創生」の取り組みの中で、「関係人口」の拡大が求められており、見附市 においてもその取り組みを明確化するため。

- ⑤ 基本目標 5:行政経営計画(第8次行政改革大綱)
- 基本施策(1)行政運営の見直しを推進します
 - ・「主要施策⑦: ICTを活用し事務の効率を図ります」を追加。
 - ・主要施策⑤の<u>主要事業に「2:ICTを活用した市民サービスの向上を推進します」</u> **を追加**。

(理由) 策定方針の3つの視点③「ソサエティ5.0」の実現に向けて、まずは行政の 事務やサービスのICT化を推進していく必要があるため。

【基本施策-主要施策-主要事業 の変更状況(基本目標1~5のまとめ)】

	前期計画	変更なし	修正	追加	統合・終了	後期計画計
基本施策	26	25	1	0	0	26
主要施策	68	64	4	2	0	70
主要事業	177	140	37	11	10	178

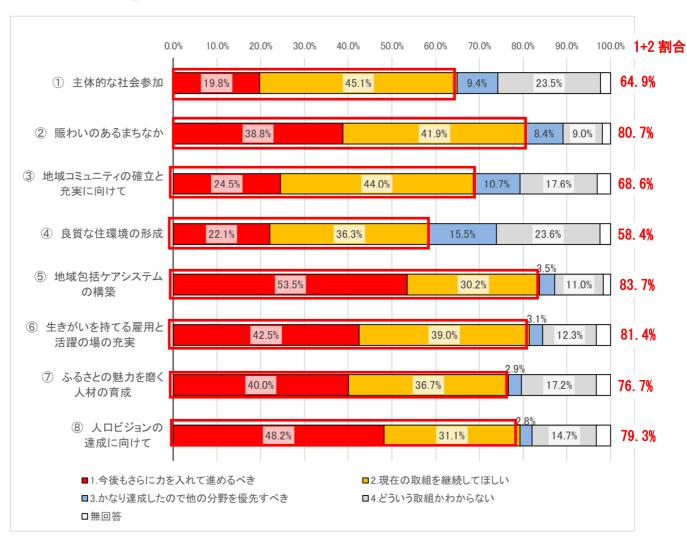
(2)「重点プロジェクト」について

策定方針や「まちづくり市民アンケート」での前期基本計画の重点プロジェクトに対する 評価を踏まえ、「後期基本計画」では9つの重点プロジェクトに取り組むこととします。

〇 策定方針(抜粋)

「スマートウエルネスみつけ」の実現など現計画の基本的な考え方を骨格とし、前期基本計画策定以降の社会経済環境の変化も踏まえ、**SDGsやソサエティ5.0などの新たな視点や、新型コロナウイルス感染症などの新たなリスクへの対応**も取り入れ、**これまで積み上げてきたまちづくりを継続・発展**させていく計画とします。

○ 「前期基本計画」の重点プロジェクトに対するR2まちづくり市民アンケートでの評価



○ 後期基本計画重点プロジェクト(案)

1. 新型コロナウイルス感染症の克服【新】

〇理由:策定方針に基づき、現在取組むべき最重要課題

○概要: ・新型コロナウイルス感染症の影響の克服(地域の経済活動、市民の日常生活など)。

・ウイズコロナ時代に対応するための様々な分野での環境整備(新しい生活様式の普及、 各種サービスのオンライン化等)の推進。

2. デジタルテクノロジーの活用【新】

〇理由:策定方針の3つの視点(方向性)の1つである「ソサエティ5.0」の実現

○概要: •様々な分野でデジタルテクノロジーの普及・活用により市民生活の向上を図る。

・AIやRPAなどの技術を活用し行政事務の効率化に取り組む。

3. 賑わいのあるまち【継続:現プロジェクト②】

○理由:市民アンケート結果 (1+2:80.7%) から今後も取り組む必要あり

O概要: ・JR 見附駅や既存の交流拠点を中核施設とした、外出したくなるにぎわうまちづくり。

・各種イベントの開催等、市民・事業者団体・行政が協力して取組む。

・都市機能の集積、公共交通の充実。

4. ソーシャルキャピタルの高いまち【継続:現プロジェクト①+③】

〇理由:「共助」の仕組みを充実し、持続可能なまちとしていくため今後も取り組む必要あり

〇概要:・地域コミュニティの活動への支援。

・市民が自発的にまちづくりや地域活動(健康づくり・防災・生活環境整備・福祉・子育 て等)に参加できる仕組みの充実と市民意識の向上。

5. 健幸な住まい環境の推進【継続:現プロジェクト④】

〇理由:見附市の強みである「住環境」の良さを、「健幸」を通してより高めていくため

〇概要:・ウエルネスタウンの販売促進と、ウエルネスタウンをモデルとした健幸住宅建設、優良な宅地の整備を誘導。

・子育て世代や高齢者など、ライフステージにあった住環境への住み替えの促進。

6. 地域包括ケアシステムの構築【継続:現プロジェクト⑤】

〇理由:市民アンケート結果 (1+2:83.7%) から今後も取り組む必要あり

〇概要:要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステムの構築。

7. 生きがいを持てる雇用と活躍の場の充実【継続:現プロジェクト⑥】

○理由:市民アンケート結果(1+2:81.4%)から今後も取り組む必要あり

〇概要:・誰もが(若者、高齢者、女性)働くことができる場・活躍できる場の充実。

・子育てと就労の両立など、働き方の充実。

8. ふるさとの魅力を磨く人材の育成【継続:現プロジェクト⑦】

〇理由:市民アンケート結果 (1+2:76.7%) から今後も取り組む必要あり

〇概要: ・地域全体が連携した子育てや教育環境(共創郷育・芸術・文化・スポーツ)の充実。

・高齢者の地域活動への参加。

・地域を愛する人が増え、さらに地域の魅力を磨いていく好循環の創出。

9. 人口ビジョンの達成~若者に選ばれる・出産子育てしやすいまちづくり~

【継続:現プロジェクト®】

〇理由: 市民アンケート結果 (1+2:79.3%) や持続可能なまちづくりのために今後も取り組む必要あり

〇概要:・出生数・若年層の社会動態の目標達成に向けて各種施策(特に仕事・子育て・教育・住環境)に総合的に取り組む。

・定住人口増加に向けた、まちの魅力の発信。